

令和2年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

担当課	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
商工課	よなご飲食店応援割引券事業 (市内飲食店で使用できる食事割引券を全世帯へ配付) ※500円×5枚	取扱店舗数(件)	換金枚数(枚)	換金額(千円)	需要を喚起することで、市内飲食店の新型コロナウイルス感染症の影響下における事業継続の支援につながった。
		447	246,650	122,658	
		換金率(%) (換金枚数/発行枚数)	発行枚数(枚)	—	
		73.11%	337,350	—	
	飲食業等設備投資応援事業 (感染防止対策や業態変更等への助成) ※補助率3/4、上限750千円	申請件数(件)	交付決定件数(件)	補助実績額(千円)	市内飲食店の感染防止対策・業態転換等に必要経費の一部を補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響下における事業継続の支援につながった。
		160	158	99,925	
	事業継続応援給付金 (市内中小・小規模事業者へ給付金を支給)	申請件数(件)	交付決定件数(件)	実績額(千円)	新型コロナウイルス感染症の影響下における市内事業者の事業継続の支援につながった。
		3,428	3,161	439,900	
	新規ビジネスモデル創造支援事業 (新しい生活様式に即した新規ビジネスの立ち上げを助成) ※補助率3/4、上限10,000千円	申請件数(件)	採択件数(件)	補助実績額(千円)	感染症の影響下・収束後も持続可能で、新規需要を開拓し、広く市内の他の事業者への事業効果の波及が期待できる新規ビジネスモデルとして3件を採択。コロナ禍における新事業の創出の促進と地域経済の活性化につながった。
		14	3	30,000	
	買って応援！よなごプレミアム付商品券事業 (プレミアム付商品券の発行) ※10万口(1口7千円分を5千円で販売)	参加店舗数(件)	商品券引換数(冊)	換金済額(千円)	需要を喚起することで、市内事業者の新型コロナウイルス感染症の影響下における事業継続の支援につながった。
		894	98,192	682,539	
換金率(%) / 700,000千円		申込人数(人) 申込冊数(冊)	決算額(千円)		
	97.50%	14,440人 102,286冊	229,194		
飲食関連事業者応援給付金事業 (飲食店及び飲食関連事業者への給付金の支給) ※R2.12月～R3年1月の売上が前年同時期比で5割減の中小・小規模事業者が対象(1店舗100千円、飲食関連事業者は200千円)	申請件数(件)	交付決定件数(件)	交付決定額(千円)	新型コロナウイルス感染症の影響下における市内飲食関連事業者の事業継続の支援につながった。	
	486	486	54,200		
米子市新型コロナウイルス感染症対策融資利子補給基金造成事業	基金積立額(千円)	—	—	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成した。	
	150,000	—	—		
観光課	「大山ブランド会×皆生温泉」宿泊応援キャンペーン事業	PRパンフレット作成数(枚)	実績額(千円)	—	皆生温泉旅館の宿泊客数減少によるエリアの生産額減少を補完するため、大山ブランド会のチャネルを活用し、鳥取県人会等の関係人口に向け旅館宿泊プラン等のふるさと納税メニューをPRすることで、旅館の宿泊利用及び寄附による財源確保につながった。
		3,000	1,487	—	
	宿泊業緊急支援対策事業 (市民が旅館・ホテルを利用した際の割引分を宿泊業者に補助) ※宿泊者割引分上限5,000円、飲食利用者割引分上限3,000円	対象施設数(件)	利用人数(人)	利用金額(千円)	米子市民を対象とした市内宿泊施設の宿泊利用及び飲食利用に対する支援を行うことで、宿泊施設利用者の増加と市民のマイクロツーリズムの機運醸成につながった。
		39	27,163	55,936	
	宿泊施設業態多角化支援補助金	申請件数(件)	補助実績額(千円)	—	市内宿泊施設が実施する施設利用者のためのテレワーク環境整備等に対する支援を行うことで、宿泊施設の業態多角化の後押しをすることができた。
16		8,755	—		
米子に泊まろう！宿泊応援キャンペーン (GoToトラベルキャンペーンへの上乗せ補助) ※宿泊金額の15%、上限6千円	対象施設数(件)	利用人数(人)	利用実績金額(千円)	鳥取・島根県民を対象とした市内宿泊施設の宿泊割引キャンペーンを実施することで、宿泊客数の増加と鳥取・島根県民のマイクロツーリズムの機運醸成につながった。	
	41	16,153	35,887		

令和2年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

担当課	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
観光課	米子に泊まろう！宿泊応援キャンペーン第2弾 (GoToトラベルキャンペーン停止期間中 (R2.12.28～R3.1.11) の山陰両県在住者を対象とした宿泊補助) ※宿泊金額の20%、上限5千円	対象施設数 (件)	利用人数 (人)	利用実績金額 (千円)	鳥取・島根県民を対象とした市内宿泊施設の宿泊割引キャンペーンを実施することで、宿泊客数の増加と鳥取・島根県民のマイクロツーリズムの機運醸成につながった。
		40	7,569	18,984	
	米子に泊まろう！宿泊応援キャンペーン第3弾 (GoToトラベルキャンペーン停止期間延長等による宿泊補助) ※事業内容は第2弾と同じ	対象施設数 (件)	利用人数 (人)	利用実績金額 (千円)	米子市民を対象とした市内宿泊施設の宿泊割引キャンペーンを実施することで、宿泊客数の増加と市民のマイクロツーリズムの機運醸成につながった。
		40	9,089	39,678	
	お宝スポット満喫キャンペーン (市内周遊バスツアー) (市民向けの観光ツアーの実施)	利用人数 (人)	利用金額 (千円)	—	市民に身近にある観光地を訪れてもらうことによりシビックプライドの醸成を図るとともに、売上減少等の影響を受けている本市観光施設及び旅行者者に対する支援につながった。
		218	2,207	—	
	お宝スポット満喫キャンペーン (城下町観光ガイド) (市民向けの観光ツアーの実施)	利用人数 (人)	利用金額 (千円)	—	市民に、身近にある歴史・文化・自然などの観光スポットに目を向け、足を運んでいただくことにより、シビックプライドの醸成を図るとともに、観光資源としての磨き上げや観光に関わる事業者の支援につながった。
		217	287	—	
お宝スポット満喫キャンペーン (加茂川・中海遊覧) (市民向けの観光ツアーの実施)	利用人数 (人)	利用金額 (千円)	—	市民に、身近にある歴史・文化・自然などの観光スポットに目を向け、足を運んでいただくことにより、シビックプライドの醸成を図るとともに、観光資源としての磨き上げや観光に関わる事業者の支援につながった。	
	83	44	—		
お宝スポット満喫キャンペーン (市内周遊型貸切タクシー) (市民向けの観光ツアーの実施)	稼働台数 (台)	利用金額 (千円)	—	市民が地域の宝 (市内の観光資源) を再認識し、及び市民のシビックプライドが醸成されるとともに、市内の観光資源の磨き上げ及びタクシー会社をはじめとする観光に関わる事業者の支援につながった。	
	94	1,468	—		
Go To TravelキャンペーンPR強化事業 (キャンペーンと連動し、特集ページを掲載)	◆株式会社リクルート (じゃらん) 事業費：1,650千円 特集ホームページ掲載期間：令和2年8月17日～令和3年3月31日 ◆楽天株式会社 (楽天トラベル) 事業費：1,650千円 特集ホームページ掲載期間：令和3年1月12日～3月28日			国内の2大OTAを活用することにより、コロナ禍による宿泊施設への影響を最小にとどめることができた。 ※大山山麓・日野川流域観光推進協議会と事業費を折半。各1,650千円は折半後の額	
米子発！近場旅満喫タクシー事業 (市内宿泊者を対象とした観光周遊タクシーの運行)	稼働台数 (台)	利用金額 (千円)	—	閑散期の市内宿泊者の滞在時間の延長と、タクシー事業者への支援に寄与することができ、新たな観光コンテンツとしての周遊タクシーの認知度向上の一助となった。	
	143	1,535	—		
文化振興課	イベント開催促進事業 (入場制限を実施しイベントを主催する個人・団体等への助成) ※定員減少部分の50%、上限500千円	申請件数 (件)	交付実績額 (千円)	—	感染予防対策として入場者数を制限し、感染防止対策を遵守して開催した有料のイベント等の主催者に対して、一部補助を行うことにより、イベント開催の促進を図るとともに、本市における芸術文化の振興に資することができた。
		72	6,094	—	
スポーツ振興課	地域プロスポーツ緊急支援事業 (感染症対策のため入場制限をしているガイナレ鳥取への支援)	申請件数 (件)	交付件数 (件)	交付実績額 (千円)	コロナ禍における感染症対策等、市民が安全にスポーツ観戦できる環境作りを後押しすることにより、一定数の集客を確保し、地元プロサッカーチームの活動を支援することができた。
		1	1	3,042	
交通政策課	公共交通機関感染防止対策事業 (バス・タクシー事業者が感染防止設備の設置に要した費用の助成)	申請件数 (件)	交付申請額 (千円)	うちタクシー事業者申請件数 (件)	各公共交通機関において感染症拡大防止を図ることができた。
		7	2,292	4	
		うちタクシー事業者 交付申請額 (千円)	うちバス事業者 申請件数 (件)	うちバス事業者 交付申請額 (千円)	
	1,139	3	1,153		
食べて応援！米子のごちそうタクシー事業 (タクシーによる飲食店からの料理配達経費の助成)	配達件数 (件)	実績額 (千円)	—	配達に要する経費の負担を支援したことで、市内の飲食店及びタクシー事業者の事業継続並びに経営の安定を図ることができた。	
	1,238	1,437	—		

令和2年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

担当課	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
		発注事業所数(件)	発注額(千円)	—	
障がい者支援課	障がい者福祉サービス事業所等支援事業 (作業の発注が減少している障がい福祉サービス事業所等の支援) ※マスク・缶バッジ作成等の発注を実施	49	2,988	—	障がい者の工賃向上や事業所等の経営基盤の安定等を図ることができた。
		主な発注品・作業内容 マスク作成・ポケットティッシュ封入・缶バッジ作成・マスキングテープ袋詰め 等 合計 56,043千円			
調査課	スマート窓口システム構築事業 (スマート窓口システム)	スマート窓口システム構築委託料 59,509千円 スマート窓口創設支援業務委託料 11,259千円 スマート窓口システム構築PMO支援業務委託料 5,060千円 合計 75,828千円			デジタル技術を活用し、複数の手続を一括して提示・受付することにより、来庁者の滞在時間の短縮等、市民へのサービスの質の向上と職員の負担軽減につながった。
	スマート窓口システム構築事業 (エキスパートナビシステム)	エキスパートナビ機能追加委託料 22,000千円 コンテンツ分析等作業委託料 34,043千円 合計 56,043千円			スマート窓口で取り扱わない手続も含め、相談内容やキーワードなどから、関連があると思われる手続の情報を検索・提示できるエキスパートナビシステムを構築し、市民へのサービスの質の向上につながった。
総合政策課	新たな生活様式を見つけよう!! 発明案普及促進事業 (発明案コンテストの開催に係る経費の補助)	交付金額(千円)	—	—	第2回発明案コンテスト ・応募件数10件(5高校) コンテスト終了後には、出場チームの生徒が自らシステムを組み試作品開発を始めるなど、実践的な発明意欲の向上に効果があった。
		500	—	—	
	自動検温器購入事業	購入台数(台)	実績額(千円)	—	非接触かつ短時間で検温できる自動検温器を導入し、市の関連イベントへの貸し出し、各施設への設置することで体温のセルフチェックの市民への啓発、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一助となった。
		30	360	—	
中海・穴道湖・大山園城市長会負担金	アフターコロナ緊急対策事業 22,098千円 うち、本市負担金額4,742千円(市長会負担金16,597千円×4/14) (経費内訳) インスタグラムハッシュタグキャンペーン 3,019千円 日帰り温泉スタンプラリー 6,282千円 うんばく三城めぐりキャンペーン 1,416千円 薫元めぐりキャンペーン 1,979千円 出雲大社を核とするキャンペーン 2,839千円 安心・安全対策補助 6,563千円			地元を中心とする国内観光客の圏域内周遊観光を促進し、観光消費拡大を図るため各種キャンペーン等を実施した。インスタグラムハッシュタグキャンペーンは延べ約3,500投稿、スタンプラリー(湯めぐり、三城めぐり、薫元めぐり)には延べ約2,000人の参加があり、本事業を通してコロナ禍におけるマイクツーリズム対策とともに、圏域内観光の維持に一定程度寄与した。	
学校給食課	学校臨時休業対策費補助事業 (学校給食中止に伴う経費の支援)	米飯・パン分違約金(千円)	牛乳分違約金(千円)	一般物資違約金(千円)	学校給食事業関係者に対し、学校給食中止に伴う補償に係る経費を支援することで、保護者の負担軽減及び学校給食の安定供給を図ることができた。
		3,922	2,417	3,711	
子育て支援課	児童扶養手当受給者に対する支援給付金事業 (住民税非課税等の子育て世帯への給付金の支給) ※1世帯30千円、2年度中学卒業見込みの生徒1人につき60千円	対象世帯件数(件)	支給額(千円)	—	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている児童扶養手当受給者世帯の支援のため、対象の児童1人あたり30千円を給付することで、生活・暮らしの支援につながった。
		1,291	44,190	—	
	子育て世帯への商品券給付事業 (住民税非課税等の子育て世帯への商品券の配付)	対象世帯件数(件)	支給済額(千円) プレミアム付き商品券1冊(7,000円)×1,261件	—	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民税非課税の子育て世帯を支援するため、市内の飲食店等で使用できる商品券を配布することにより、生活・暮らしの支援につながった。
		1,261	8,827	—	
放課後児童クラブ補助事業 (緊急事態宣言に伴う小学校臨時休校等により午前中から開所となった放課後児童クラブに対して経費補助)	決算額(千円)	—	—	令和2年4月及び5月に発令された緊急事態宣言に伴う小学校臨時休校等により午前中から開所となった放課後児童クラブに対して経費補助を行うとともに、感染防止のため、利用自粛をした利用者に対して、利用料を日割り計算し返還する費用を補助することにより事業者支援及び感染拡大防止につながった。	
	3,290	—	—		
公立保育所運営事業 (公立保育所において新型コロナウイルス対策に必要な物品の購入経費)	決算額(千円)	—	—	公立保育所において新型コロナウイルス対策に必要な物品(感染予防物品、空気清浄機、加湿器などの備品及び消毒液などの衛生消耗品等)の購入を行い、感染拡大の予防を図ることができた。	
	3,041	—	—		

令和2年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

担当課	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
		開催回数（回）	参加者数（人）	決算額（千円）	
健康対策課	ふらっと、湯ったり健康習慣事業 （高齢者の体力低下の予防等を目的とした健康機能向上事業の実施）	開催回数（回）	参加者数（人）	決算額（千円）	新型コロナウイルス感染症の感染を避けつつ、コロナ禍における運動不足及び日常生活のストレス等を解消することによりフレイル対策の推進につながった。
		22	400	834	
教育総務課	公立学校情報機器整備費補助金 GIGAスクール構想の実現に向けて学習用タブレット端末の整備を行う （国庫補助金を除くコロナ臨時交付金活用額）	実績額（千円）	-	-	国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現のために必要な児童数の1/3及び教職員用の端末整備費用を補助することにより、緊急時の在宅オンライン学習等に備えた環境整備を推進することができた。
		255,241	-	-	
学校教育課	学校保健特別対策事業費補助事業 （感染症対策のためのマスク等購入支援事業）	決算額（千円）	-	-	学校現場において最低限必要な物品として、児童生徒用マスク、除菌用キッチンペーパー、非接触体温計、児童生徒検診時用フェイスガード、消毒液等を購入することにより新型コロナウイルスの感染拡大防止を図ることができた。
		12,386	-	-	
	小中学校感染症対策・学習保障等支援事業 （学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業）	決算額（千円）	-	-	児童の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動を支援するために必要な備品（プロジェクター、ホワイトボード、空気清浄器）を配備し、感染拡大防止を図ることができた。
		44,827	-	-	
長寿社会課	介護保険事業費補助金 （通いの場の活動自粛下における介護予防のための広報支援事業）	決算額（千円）	-	-	新型コロナウイルス感染拡大の予防のため外出を控えている高齢者を対象に、自宅でも簡単にできる体操のDVDとパンフレットを作成し提供することにより、外出控えによるフレイル対策に寄与することができた。
		301	-	-	
下水道営業課	下水道使用料減免	減免事業所数（件）	減免累計額（千円）	-	旅館・ホテル等の温泉及び公衆浴場に係る下水道使用料について、令和2年度分を免除することで固定経費の負担を減じ、客数が減少し売り上げが落ちた事業者の持続可能な経営基盤の強化に寄与することができた。
		28	33,010	-	
水道局	上水道料金減免	12-1月分減免件数（件）	12-1月分減免額（千円）	-	住民税非課税世帯及び令和2年度の収入が住民税非課税世帯相当まで減少する世帯への支援として、水道基本料金の減免を実施したことにより、住民生活安定の一助となった。
		5,242	9,819	-	
		1-2月分減免件数（件）	1-2月分減免額（千円）	-	
		4,575	8,466	-	

令和3年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

担当課	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
商工課	事業継続応援特別支援金事業 (外出の自粛やイベント類の縮小・中止の影響により、前々年度の売上を基準として、前年度及び今年度とも売上が50%以上減少した市内事業者に対し100千円を支給)	申請件数 (件)	交付決定件数 (件)	実績額 (千円)	新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛等の影響を受けた事業者の雇用及び事業継続などの支援につながった。
		871	871	87,100	
	よなごを元気に！飲食店応援事業 (1人あたり1,000円以上の飲食をした場合500円を割引、2,000円以上の飲食をした場合1,000円を割引)	取扱店舗数 (件)	換金済額 (千円)	-	新型コロナウイルス感染症の影響下における市内の幅広い飲食店の利用を促し、市内飲食事業者の事業継続の支援につながった。
		323	109,085	-	
	営業時間短縮要請に伴う米子市飲食事業者等特別支援金 (売上が減少した営業時間短縮要請エリア外の事業者への支援金) ※飲食店：1店舗あたり100千円 納入業者：1事業者当たり200千円	申請件数 (件) 【飲食事業者】	交付決定件数 (件) 【飲食事業者】	支援実績額 (千円) 【飲食事業者】	新型コロナウイルス感染拡大による飲食店への営業時間短縮要請を踏まえ、その対象エリア外に所在し、通常20時以降も営業している飲食店を支援した。影響を受けた飲食店及びその関連事業者の事業継続の支援につながった。
		149	149	15,300	
申請件数 (件) 【納入事業者】		交付決定件数 (件) 【納入事業者】	支援実績額 (千円) 【納入事業者】		
	36	36	7,200		
もっと買って応援！よなごプレミアム付商品券事業 (プレミアム付き商品券の発行) ※1冊7千円分を5千円で販売	参加店舗数 (件)	商品券引換数 (冊)	換金済額 (千円) ※1冊当たり7千円 ※1枚当たり1千円	市内の幅広い店舗を対象として、消費を喚起することで、新型コロナウイルス感染症の影響下における市内事業者の売上の獲得・事業継続の支援につながった。	
	810	128,131	893,632		
観光課	米子に泊まろう！宿泊応援キャンペーン事業 第4弾 (鳥取・島根県在住者を対象とした宿泊補助、利用者1人当たり宿泊代金の50%割引(割引上限額5,000円))	対象施設件数 (件)	利用人数 (人)	利用実績額 (千円)	県外客の宿泊需要が落ち込む中、市民の利用による宿泊施設の下支えの支援につながった。
		42	23,497	66,808	
	お宝満喫！市内わくわくツアー事業 (鳥取・島根県在住者を対象とした観光ツアーを実施)	利用人数 (人)	利用金額 (千円)	-	鳥取・島根県民を対象としたバスツアーとして催行。参加者の満足度も高く、地域の観光資源を改めて知る機会になったという声が多数あり、地域経済の活性化につながった。
549		5,884	-		
文化振興課	イベント開催促進事業 (感染拡大防止を目的とし、入場制限を実施した主催者団体等への助成) ※定員減少部分の50%、上限500千円	申請件数 (件)	補助実績額 (千円)	-	縮小傾向であった文化芸術イベントへの支援を行うことにより、団体の活動継続の機運向上につながった。また、感染防止対策を遵守する主催者対象の支援のため、市民が安心安全に芸術文化に触れる場を提供し、本市における芸術文化の振興に資することができた。
		105	11,242	-	
交通政策課	タクシー・運転代行業者緊急支援事業 (タクシー及び代行業者に対する支援金) ※市内登録車両1台当たり50千円	対象車両台数 (台)	支給実績額 (千円)	-	疲弊するタクシー・運転代行業者の経営を下支える支援につながった。
		235	11,750	-	
こども支援課	子育て世帯への商品券給付事業 (18歳までの児童を有する住民税非課税世帯等へ商品券の配布) ※1世帯当たり7千円分	対象世帯件数 (件)	支給済件数 (件)	-	新型コロナウイルス感染症の影響を受けやすい住民税非課税等の子育て世帯を支援するとともに、市内飲食事業等の消費喚起にも寄与することができた。
		1,125	1,125	-	
下水道企画課	下水道事業会計繰出金 (公共下水道事業) 一般分 (下水道使用料の改定を半年間延期)	延調定件数 (件)	改定延期補填額 (千円)	-	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、下水道使用料の改定を半年間延期することにより、住民の負担の軽減を図り、暮らしの下支えにつながった。
		129,114	109,933	-	
	下水道事業会計繰出金 (農業集落排水事業) 一般分 (農業集落排水施設使用料の改定を半年間延期)	延調定件数 (件)	改定延期補填額 (千円)	-	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、農業集落排水施設使用料の改定を半年間延期することにより、住民の負担の軽減を図り、暮らしの下支えにつながった。
		14,513	13,993	-	
	下水道事業会計繰出金 (公共下水道事業及び農業集落排水事業) 事業者分 (下水道使用料及び農業集落排水施設使用料の改定を半年間延期)	延調定件数 (件)	改定延期補填額 (千円)	-	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、下水道等使用料の改定を半年間延期することにより、事業者の負担の軽減を図り、事業継続性の確保・支援につながった。
		12,630	52,603	-	

令和4年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
		事業者申請数(件)	金融機関申請数(件)	実績額(千円)	
商工課	新型コロナウイルス感染症対策融資利子補助事業 (売上高が減少した事業者が、地域経済変動対策資金及び中小企業小口融資資金の融資を受けた場合、その利子の一部又は全額を補助)	2	16	134,359	新型コロナウイルス感染症により、売上が減少した市内事業者の新規融資利子負担を軽減。影響を受けた者の経営の維持継続及び安定を支援につながった。
	オミクロン株影響対策特別支援金 (県「オミクロン株影響対策緊急応援金」に独自支援金を上乗せ支給)	支給件数(件)	支給額(千円)	-	新型コロナウイルス感染症第6波において事業運営に影響を受けた市内事業者の事業継続の支援につながった。
	1,740	254,546	-		
	消費喚起イベント開催応援事業 (市内の事業者グループ等が実施するイベントにおいて、イベント集客の促進・売上向上のために必要な経費の一部を助成)	補助件数(件)	補助額(千円)	-	新型コロナウイルス感染症によって事業者への影響が長期化する中、商業イベントの開催支援を通じて、消費を喚起し、にぎわいの創出・地域経済の活性化につながった。
	地産地消産産展開催事業 (土産物販売事業者等の支援を目的とした、市内百貨店等における物産展の開催経費の助成)	開催数(回)	実績額(千円)	-	新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中、観光やイベント、冠婚葬祭等の事業者への販売機会の提供を通じた支援につながった。
		3	1,500	-	
	もっとよなごを元気に！飲食店応援事業 (1人あたり1,000円以上の飲食をした場合500円を割引、2,000円以上の飲食をした場合1,000円を割引)	取扱店舗数(件)	換金済額(千円)	-	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた市内の飲食店を支援につながった。約5億5千万円以上の経済効果があったものと推察される。
		454	277,010	-	
	今夜はもう1件！二次会利用促進応援事業 (20時以降の飲食店利用者に対する飲食代金及びタクシー・運転代行利用料の一部支援)	取扱飲食店数(件)	同タクシー・運転代行事業者数(件)	換金済額(千円)	バー・ラウンジ・タクシー等については、客足が戻らない状況が続いていたが、消費喚起及びアフターコロナの機運醸成を図ることができた。
123		13	2,040		
生産性向上セミナー開催事業	開催数(回)	実績額(千円)	-	市内中小企業・小規模事業者等を対象とした生産性向上に資するセミナーを実施し、アフターコロナ等に向けた企業への支援につながった。	
物価高騰・円安対応融資利子補給事業	申請数(件)	実績額(千円)	-	燃油・物価高騰、円安により、売上が減少した市内事業者の新規融資利子負担を軽減。影響を受けた者の経営の維持継続及び安定支援につながった。	
	122	11,598	-		
経済戦略課	社会人スキルアップ・再就職支援補助金 (職業能力開発等に係る受講料の一部を支援)	申請人数(人)	補助実績額(千円)	-	職業能力の開発及び向上に必要な講座等の受講に係る経費を補助することで、在職者のスキルアップ及び離職者の再就職の支援につながった。
		135	2,044	-	
	物価高騰対策生活者支援事業 (物価高騰に伴う生活支援として全市民へおこめ券を配布) ※市民一人当たり5枚(2,200円分)	配付件数(人分)	配付金額(千円)	-	物価高騰の影響が長期化する中、全市民一人当たりにおこめ券5枚(2,200円相当)を配付することで、市民の生活・暮らしの支援につながった。
		142,655	338,806	-	
観光課	米子市にきないや！観光支援事業 (様々な媒体を活用したプロモーションの実施)	広告掲載媒体数(件)	委託費合計(千円)	-	新型コロナウイルス感染症の拡大による観光客の減少を回復させるため、OTAや県外新聞、JR車内等の媒体を使用し本市のプロモーション等を実施したことで、前年度と比較し宿泊予約数等の増加につながった。
		7	12,430	-	
	米子城を活用した観光コンテンツ造成事業	造成コンテンツ数(件)	補助実績額(千円)	-	新型コロナウイルス感染症の拡大による観光客の減少を回復させるため、米子城跡を核とした観光コンテンツの造成・プロモーションを実施し、アフターコロナに向けた観光客の受け入れ体制の強化を図ることができた。
		4	1,700	-	
文化振興課	米子城魅せる！プロジェクト事業 (米子城跡の首都圏へのプロモーションの実施)	来城者数	実績額(千円)	-	ダイヤモンド大山を通じて、全国区で米子城跡の魅力発信をすることができた。コロナ禍において来城者数も過去最大規模で、米子城跡の認知度向上につながった。
		約2,000人	4,434	-	

令和4年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
		対象事業者(件)	補助実績額(千円)		
農林課	酪農経営緊急支援事業 (飼料高騰の影響を受ける酪農事業者を支援)	対象事業者(件)	補助実績額(千円)	-	飼料価格等の高騰により経営が圧迫されている酪農家に対し、緊急的に支援することにより、酪農経営の維持及び継続に寄与した。
		2	1,592	-	
	米子市米価下落緊急支援事業 (主食用米の需要減少・価格下落の影響を受けた農家を支援)	支給対象者(人)	補助実績額(千円)	-	主食用米の需要が減少し、米の価格が下落したことにより、生産意欲が低下した農業者を支援することにより、農業経営の安定化及び継続に寄与した。
		1,384	35,403	-	
肥料価格高騰対策事業 (肥料価格高騰の影響を受ける農業経営者へ肥料コスト上昇分の一部を支援)	補助実績額(千円)	-	-	肥料価格が急騰し化学肥料の低減を取組みを行う生産販売農家に対して支援を行い、農業経営の安定化及び継続に寄与した。	
	406	-	-		
畜産経営緊急支援事業 (養鶏事業者へ飼料高騰等の経費の一部を支援)	対象事業者(件)	補助実績額(千円)	-	飼料価格等の高騰により経営が圧迫されている養鶏農家に対し、緊急的に支援することにより、養鶏経営の維持及び継続に寄与した。	
	1	24,000	-		
交通政策課	コロナ禍子育て応援タクシー事業 (妊産婦移動支援のため、タクシー券を配布) ※一人当たり500円券を10枚	配布枚数(枚)	使用枚数(枚)	換金済額(千円)	妊産婦の移動時にタクシーを選択してもらうことで、タクシーの利用促進に寄与した。また、希望者にはタクシー券を追加交付することで一層の利用促進につなげた。
		11,300	3,270	1,635	
	タクシー事業者燃料高騰緊急支援事業 (燃料価格高騰の影響を受けるタクシー事業者を支援) ※車両1台あたり500円	対象車両台数(台)	支給実績額(千円)	-	コロナ禍による利用者の減少及び燃料高騰によって厳しい経営状態にあるタクシー事業者を支援し、経営の下支えに寄与することができた。
		181	9,050	-	
	Y-MaaS実証実験 (公共バスにおける電子チケット決済の実証実験)	利用者数(人)	支給実績額(千円)	-	公共交通の利用者が減少する中で、新たな運賃決済サービスに取組むことで、利用者の増加を図っていく必要があり、「スマートフォンの位置情報を活用した運賃決済システム」を、「距離制・ゾーン制」運賃区間で実証実験した。過半は正しく決済されたが、利用者の操作エラーや機種依存と推測されるエラーの発生など、いくつかの課題が抽出された。
		55	3,000	-	
公共交通フェスタ (公共交通の利用促進を図るためのフェスタの開催)	来場者数(人)	-	-	様々な乗り物に実際に触れ、公共交通をより身近に感じてもらうことで、コロナ禍で利用の落ち込んだ公共交通の利用促進に寄与することができた。	
	4,120人	-	-		
地域振興課	公民館施設等整備事業 (Wi-Fi環境等の整備)	対象施設	実績額(千円)	-	高齢者運動施設と公民館を繋いだリモートによるフレイル対策事業等、コロナ禍において、オンラインを活用した施設利用の促進を図ることができた。
秘書広報課	新型コロナウイルス対策PR事業	SNS広告実施回数(回)	SNS広告総インプレッション数(件)	-	新型コロナワクチンの接種動員を幅広い世代に対して効果的に行うことができた。
		2	690,436	-	
調査課	スマート窓口システム構築事業	スマート窓口システム利用人数	-	-	スマート窓口の構築により、来庁者の滞留時間が減少するとともに、住民と職員双方の負担軽減につながった。
		3,169世帯	-	-	
	業務継続環境整備事業 コミュニケーションツール(チャットツール)に係るクラウドサービス利用料	チャットツールを利用可能な職員の割合	チャットツールを利用可能な職員の割合	-	環境整備により、在宅勤務等を余儀なくされる場合や分散勤務時にももちろん、災害時の円滑なコミュニケーションと情報共有が可能となった。
担当課長補佐級以上職員の100%		防災関連部署職員の100%	-		
総務管財課	議会議場DX化推進事業 (無線LAN環境の整備)	無線アクセスポイント設置数	実績額(千円)	-	本庁舎5階フロア全体に無線LAN環境を整備し確実に安定したインターネット通信網を構築したことにより、本会議や委員会その他会議の場において会議資料のペーパーレス化が図られ、新型コロナウイルス感染症防止対策としてオンライン会議を安定的・効率的に行うことが可能となった。
		8	1,415	-	

令和4年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
市民一課	マイナンバーカード利用環境整備事業 (コンビニ交付機設置)	キオスク端末証明書 書交付数(通)	-	-	庁舎内にキオスク端末を設置することで、窓口の混雑緩和による感染防止対策と、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付の普及促進を図ることができた。
		139	-	-	
市民一課	マイナンバーカード利用環境整備事業 (コンビニ交付手数料減額措置)	コンビニ交付数 11月～(通)	-	-	証明書のコンビニ交付手数料を減額することにより、窓口の混雑緩和による感染防止対策と、マイナンバーカードの普及促進を図ることができた。
		14,658	-	-	
市民二課	マイナンバーカード取得促進事業	クオカード配布数(枚)	実績額(千円)	-	マイナポイント対象外である令和5年3月中旬に申請した方へ2,000円のクオカードを配布したことで、マイナンバーカード取得意欲向上につながった。
		333	666	-	
こども支援課	私立・特別保育事業 (代替保育の提供、感染拡大予防物品の購入などの経費の補助)	対象施設数	実績額(千円)	-	新型コロナウイルス感染症の影響により休園した保育施設等に在籍する児童に対し代替保育を提供することで、保護者の就労等の支援につながった。 また、病児保育事業実施施設に対し、新型コロナウイルス対策に必要なマスク等の感染拡大予防物品の購入などの経費の補助を行うことで、感染症拡大防止につながった。
		4	2,145	-	
	保育所等食料費高騰対策事業 (保育所等の運営事業者へ副食費の物価高騰分を補助)	対象施設数	実績額(千円)	-	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化等による物価高騰に伴い、高騰する食料費の増額分の負担を支援することで、保育所等における給食費の保護者負担増を回避した。
		13	1,928	-	
	子育て世帯への生活支援給付金事業 (ひとり親世帯や低所得子育て世帯へ支援金を給付) ※1世帯あたり50千円	支給世帯数	支給実績額(千円)	-	コロナ禍において物価高騰の影響を特に受ける低所得の子育て世帯に対して1世帯あたり5万円を給付することで、生活・暮らしの支援につながった。
2,110	105,500	-			
密集軽減バス運行事業 (マイクロバスをスクールバスとして利用し、少数輸送を実施)	運行日数	-	-	密集軽減バスを運行することで、淀江小学校のバス通学における感染拡大を防止することができた。	
	82日	-	-		
こども施設課	学校保健特別対策事業費補助事業 (感染拡大防止策に係る経費を補助)	実施校	実績額(千円)	-	米子市立の小・中学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各学校に対し、感染拡大防止策に係る経費を補助した。
		34	5,409	-	
こども施設課	学校保健特別対策事業費補助事業 (中学校組合負担分)	実施校	実績額(千円)	-	組合立中学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各学校に対し、感染拡大防止策に係る経費を補助した。
		1	209	-	
こども政策課	保育所等整備事業 (和式トイレから洋式トイレへの便器の改修及び床面の乾式化)	実施件数	補助額(千円)	-	便器の洋式化と床面の乾式化により、飛沫の飛散が低減され、感染症拡大防止につながった。
		1	3,547千円	-	
こども相談課	妊娠出産子育て支援事業 (妊娠届出時に面談の実施及び5万円給付、出生届出後に面談の実施及び5万円給付)	給付件数(件数)	給付費実績額(千円)	事務費実績額(千円)	伴走型の相談支援と経済的支援を一体として事業を実施することで、コロナ禍において物価高騰等に直面する全ての妊婦・子育て世帯の支援につながった。
		1,943	97,150	2,858	
福祉課	灯油等購入支援給付金事業 (一定の基準世帯に対し、灯油等購入支援給付金を支給) ※1世帯あたり5千円	支給者数(件)	支給金額(千円)	-	令和3年度冬期の原油価格高騰に伴い、一定の基準世帯に対し、家計の負担を軽減するため灯油等購入支援給付金を支給した。このうち年度内に支給できなかった3件は令和4年度予算で執行した。
		3	15	-	
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業 (自立相談支援員の加配及び事務処理職員の新規雇用)	相談件数 (受理含むの件数)	保護申請の受理件数	-	生活保護に関する相談及び保護決定件数の増加に対応するため、面接相談員の雇用及び保護の決定に関する事務処理の補助職員雇用により保護決定等の体制強化につながった。
648		312	-		

令和4年度「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援事業 実績一覧

	支援事業	実績値等			効果検証・特記事項
		支給対象 延べ世帯数	支給実績（千円）	—	
福祉政策課	原油価格・物価高騰に伴う生活支援事業 (生活保護世帯等へ県と協調して生活支援金を支給) ※1世帯あたり7千円	6,684件	70,231	—	原油価格の高騰や物価高騰に直面する生活保護世帯等の負担を軽減するため、一時金を支給することにより生活・暮らしの支援につながった。
		対象事業費（千円）	—	—	
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業 (相談支援体制及び事務処理体制の強化)	11,812	—	—	自立相談支援員の加配により、コロナ禍における生活困窮者の多様なニーズに対応することができた。また、AIパートナーの導入により、今後、相談業務の効率化を図ることが可能になった。
障がい者支援課	訪問介護サービス事業所等燃料高騰緊急対策事業 (燃料価格高騰の影響を受ける訪問介護サービス事業者等を支援) ※車両1台あたり10千円（1事業所あたり上限100千円）	申請事業所数（件）	補助実績額（千円）	—	燃料価格の高騰の影響を受けている訪問介護事業所等を対象に燃料費を支援することにより、自宅に訪問して行う介護等のサービスの安定的な提供の継続に寄与することができた。
		20	1,250	—	
長寿社会課	高齢者スマートスピーカー活用実証事業 (独居高齢者宅に対話型の音声操作の可能なスマートスピーカーを配備)	利用件数（件）	実績額（千円）	—	スマートスピーカーを活用することで、一人暮らしの高齢者の見守りを行う家族や支援者が、対面することなく日々の生活状況を確認することが可能になった。
		11	3,369	—	
健康対策課	公衆浴場確保対策補助事業 (原油価格高騰分)	補助事業者数 (令和4年度実績)	補助実績（千円） (令和4年度実績)	—	原油価格高騰が長期化する中、物価統制令により高騰分を入浴料金に転嫁できない公衆浴場事業者等に燃料費補助することで、地域住民の保健衛生確保の支援につながった。
		3	883	—	
	疾病予防対策事業費等補助事業	抗体検査実施（件）	事業実績額（千円）	—	風しん抗体保有率が低い特定の年齢の男性に対し抗体検査を行い、抗体が低い者に予防接種を促すことで、風しんの流行予防に寄与した。
		299	4,906	—	
学校給食課	学校給食費物価高騰対策事業 (学校給食会に対し、前年度との食材費の価格差分を補助)	延べ食数（食）	対象品目数（品）	補助実績額（千円）	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化等による物価高騰に伴い、高騰する食材費の増額分の負担を支援することで、学校給食費の保護者負担を増やすことなく給食の提供を行った。
		2,144,805	9	11,855	
	学校給食会運営費補助事業 (学校給食会に対し、コロナによる休校時の食材費を補助)	廃棄食数（食）	廃棄品目数（品）	補助実績額（千円）	新型コロナウイルス感染症対策として行った学校・学級臨時休業による給食の提供中止に係る経費を支援することで、学校給食費の保護者負担を回避した。
		6,095	8	937	